

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧
告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 東京都 多摩市立貝取小学校
 種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()
 住所 〒 206-0012
東京都多摩市貝取3-9
 E-mail : daihyo-kaidori-sho@city.tama.ed
 Website : http://www.tama.ed.jp/kaidori
 児童生徒数：男子 161 名 女子 154 名 合計 315 名
 児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか (社会福祉・愛鳥活動)

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

全学年共通 「言語活動を充実し、考える力、表現する力の育成
～授業のユニバーサルデザインの考え方を取り入れ、
生活科・理科の授業を工夫して～」

- ◆本校の児童の実態を考慮して、思考力・判断力・表現力の育成を重視した
- ◆問題解決的な学習過程の中で、考える力・表現する力の育成
- ◆授業のユニバーサルデザインを取り入れた授業の工夫と学習環境づくり
上記3つの課題をもち、生活科と理科を中心としながらも、他教科及び領域とも関連させながら、問題解決的な授業をしていくことで、批判的に考える力、コミュニケーションを行う力、他者と協力する態度等につなげていこうと考えた

【1年】環境教育の推進

「花となかよし」 アサガオなどの栽培活動
「鳥となかよし」 身近な鳥などの野鳥観察

【2年】環境教育の推進

「おいしくそだて わたしのやさい」 育てた野菜の収穫や食育
「鳥は友だち」 身近な鳥の観察 日本野鳥の会員による指導

【3年】環境教育の推進

「〇〇博士になろう」 〇〇は蚕、大豆、野鳥、虫、植物の調査・栽培・観察活動

社会福祉教育

「手話で話そう」 地域の高齢者、障がい者とのふれあい

【4年】環境教育の推進 環境について考えよう

「ゴミについて考えよう」「校庭の自然に触れよう」

福祉教育の推進

「障がいのある人たちとかかわろう」車いす・アイマスク等の体験

国際理解教育の推進

「外国の様子を知ろう」外国の人たちとふれあおう

キャリア教育の推進

「1/2成人式をやろう」感謝の気持ちとこれからの生きる力

【5年】環境教育の推進

「稲を育てよう」稲の栽培と収穫と食育

「野鳥観察&バードコール作り」河口湖の野鳥観察と調査活動

福祉教育の推進

「今わたしたちにできること」障がいのある人たちとのふれあい

【6年】環境教育の推進

「綿について調べて、綿を育てよう」

「八ヶ岳の環境調査(鳥のついて)」

国際理解教育の推進

「広げようわたしたちの世界」観点別の国際比較とガイドマップ作り

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）